

下野市公民館運営審議会 議事録 (要旨)

審議会名等	平成30年度 第5回公民館運営審議会		
日 時	平成31年3月26日(火) 午後1時30分～3時10分		
場 所	南河内公民館 2階会議室		
出席者	委員長	小林 溶子	
	副委員長	小貫シゲ子	
	委員	宮川 長一、石崎 雅也、佐藤 直子、長岡 政秋	
		石崎 勝二、石田 節男、兼丸 起子、館野 紀子	
		津野田久江、谷萩 昌道、齋藤 昌枝、石川 常国	
		大柿未央子	
市側出席者	教育長	池澤 勤	
	生涯学習文化課長	手塚 芳子	
	国分寺公民館長	齋藤 光利	
	南河内公民館長		
	兼 南河内東公民館長	山内 隆匡	
	石橋公民館長	福島 正弘	
	南河内東公民館	主幹 大塚 純子	
	生涯学習推進グループ	主幹 大門 啓美	
		主査 漆原 聡	

公開・非公開の別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開)

傍聴人 0人

報道機関 0人

議事録(概要)作成年月日 平成31年4月10日

議 案

- (1) 平成30年度公民館事業実績報告について
- (2) 平成30年度下野市公民館利用状況調べについて
- (3) 公民館評価マニュアルについて
- (4) その他

そ の 他

議事内容

- (1) 平成30年度公民館事業実績報告について

小林委員長	議題に沿って進める。
事務局	審議事項「平成30年度公民館事業実績報告について」事務局からの説明をお願いしたい。
各館長等	各委員の皆様には4館分の実績報告を送付してある。各館ごとに説明をしていきたい。
小林委員長	(国分寺、石橋、南河内、南河内東公民館の順に報告を行う。) ただ今4館からの実績報告があった。特に各委員からの意見や質問等がないようなので次へ進めて参りたい。

(2) 平成30年度下野市公民館利用状況調べについて

小林委員長	続いて「平成30年度下野市公民館利用状況調べについて」を議題としたい。事務局からの説明をお願いしたい。
事務局	2月末現在までの各公民館の利用状況についての報告である。国分寺公民館については、利用件数・利用者数ともに増加している。これは南河内公民館の改修工事による休館のため、サークル活動の利用者による増加である。南河内公民館については、昨年6月から12月まで、改修工事による休館のため、利用件数・人数については0である。他の公民館については、昨年同様の状況であるが、南河内地区の方がコミュニティセンター等を利用しているため若干減少している模様である。3月末の確定状況については、次年度の第1回目の公民館運営審議会の際にご報告をさせて頂きたい。
小林委員長	ただ今の利用状況調べについて、各委員からのご意見はないか。無いようなので、私の方から質問したい。南河内公民館の講座等で南河内図書館を利用した際の人数が分かれば、その人数を報告に加えては如何だろうか。
事務局	南河内図書館で公民館事業を行った際の参加者数を確認の上、次回の報告に加えたい。
小林委員長	他に意見が無いようなので、次の議事に移りたい。

(3) 公民館評価マニュアルについて

小林委員長 事務局	<p>次に「公民館評価マニュアルについて」を議題とする。事務局からの説明をお願いします。</p> <p>評価マニュアルは、時代によって変更になる場合があり、随時変更していくようになる。このため平成30年度版となっている。マニュアル中、I「作成にあたって」の前文6行目までを修正させて頂いている。5ページの外部評価の手順について6段階とし、以前より明確にした。VIIの評価基準は、(1)と(2)を合体した4段階として1つの表とした。以上が本文における修正である。</p> <p>次に評価シートの1ページ目であるが、修繕工事の関係で、開館年度と併せて築何年と表記させて頂いている。30年度の決算額は、次年度の第1回目の会議で示せると思う。他は基本的に変わっていない。最後の15ページであるが、各公民館における文書における評価である。以前、委員さんから各公民館で点数を付けてもらわないと、点数を付けられないとの意見があったが公民館運営に携わったことについて文章化した。最後が委員の様々な意見について書き込んで頂きたいと思う。5月末にまとめて、7月の第2回目の会議で30年度の評価をまとめていきたいと考えている。そのため、4月の連休前に各委員から提出を頂いた評価をまとめていきたいので、お近くの公民館まで提出してほしい。各館で記入したシートの表現が分かりにくい点もあるので、各公民館まで確認して頂きたい。</p>
小林委員長 事務局	<p>この評価シートを近くの公民館まで持っていく訳か。</p>
小貫副委員長 事務局	<p>各館で評価シートのコピーを取る。</p> <p>市内4つの全公民館を評価する訳か。</p>
石川委員 事務局	<p>各館とも、委員の皆様が評価出来るような文章にしている。不明な点は各公民館まで確認をしてほしい。</p> <p>提出するのは、評価シートの最後のページだけで良いか。</p>
谷萩委員 事務局	<p>評価がC、Dを付けた場合、総評で理由を記入して頂きたい。何が悪かったかは、公民館運営の貴重な意見であるので記入して欲しい。</p> <p>評価シートが一番最後だけを出せば良いのか。</p>
池澤教育長	<p>C、Dを付けたら、その部分についての理由を総評の中に記入して頂きたい。</p> <p>評価基準につき皆さんにお願いしたいのは、A、B、C、Dを記入して欲しい。それについては、例えば評価マニュアルの5ページ②を見て頂くと、「評価指標」と「実績・課題」を照らし合わせ評価指標の内容にどれだけ合致しているかによって、A、B、C、Dを記入するということである。次に評価シートの2ページ目を見て頂くと、評価指標の隣に公民館の実績と課題が記載されている。これを検討して外部評価項目にある評価指標欄にA、B、C、Dを記入することになる。この作業を</p>

事務局 池澤教育長	繰り返し、評価項目、中項目、大項目と進んで頂きたい。 全て評価シートをお持ちくだされば、こちらでコピーをしたい。 評価が同数の場合、例えばAA、BBとなった場合、Aが多ければAで良いと思うが。
事務局	逆に同数の場合は、下の評価の方が公民館にとって良いと思う。上の評価だと公民館が伸びなくなってしまうおそれがある。委員の皆さんのご意見は如何か。
谷萩委員	A又はB等を判断するにつき、Aの場合は何%以上とかと範囲は考えていないのか。
石崎委員	私はその場合、実績・課題を読んでみればどちらかを判断できると思う。
事務局	委員の皆さんの意見を統一した評価基準を基に各公民館を評価して頂ければと思う。
小林委員長	これまでの皆さんの意見をまとめると、評価シートは全て記入した上で提出する。評価は、AA、BB等の際、Aに近いBの場合はA、Bに近いCであればBと評価する。これらの点を勘案して記入して欲しい。谷萩委員からは評価の範囲基準についてはどうなのかとの意見が出ているが。
事務局	評価マニュアル6ページ、4段階評価の各評価2段目に書いてある観点を目安として記入してもらえればと思う。
池澤教育長	谷萩委員からは、各評価をどのくらいの幅で持たせるのかという意見だと思う。ここでいう「優れている」というのは「どれ位の幅なのか」ということで、Aというものは「80%以上」。次にBというものは「60～80%の間」で、Cは「40～60%の間」、Dは「40%以下」とし、限りなく80%に近い場合は「B」、80%から上は「A」とすれば評価しやすい。
小林委員長 兼丸委員	パーセンテージは教育長から提案があったが、委員の意見は如何か。 良いと思います。
事務局	評価基準につきましては、教育長からの提案の通りしていきたいと思う。全てにおいて4館分の評価シートを連休前の4月27日までに氏名を最後のページに記入して頂いた上で提出して欲しい。
齋藤委員	最後のページについて検討して頂きたい。「全体評価に関する意見」の欄と「総評」の欄は同じことを書くことだと思う。片方にまとめて記載するのはどうか。
事務局	初めての試みなので、どのようにしたら良いか不明な点もある。他の委員は如何か。
小林委員長	私としては今回初めてなので、総評の所に皆さんが今回感じたことを書いてはどうかと思う。そうすれば、次回の評価につながるのではないか。
石川委員	マニュアル以外のことについても記入してはどうか。

<p>事務局 小林委員長 石川委員 小林委員長 長岡委員 小林委員長</p>	<p>マニュアル以外のことでも公民館に関して感じたことでも記入して良いのではと考えている。 各委員考えがまとまりかけているのではないか。何か質問はないか。 合併して市には公民館が4つある。この中で館長や指導員が異動をし、4館ともほぼ同じようである。別々に評価するのは如何であろうか。 今の意見についてどう思うか。 今のは「意見」ということでいいのではないか。 評価シートに関して質問がなければ(3)の議事を修了する。</p>
--	--

(4) その他について

<p>事務局 石川委員</p>	<p>今後の公民館運営審議会の日程等について説明。 池澤教育長に対し、大田原市での民間人館長の導入につき下野市での可能性について質問があった。(否定)</p>
---------------------	---

閉 会